

2025 年 7 月 10 日

## 2025 年 6 月度市況

東京洋紙同業会（紙青会作成）

### <印刷用紙 A>

平判は学参、金融関連を中心に動きがみられ、大口案件が少ないものの前年をやや上回った。

巻取は学参、生損保、チラシに関連に動きが鈍く、前年をやや下回った。

（前年比 平判 101.7% 巻取 87.1%）

再生紙平判は役所、官公庁関連の入札案件の受注増加及びスポット案件の受注により前年を上回った。

巻取は定期案件以外に目立った動きもなく前年を下回った。

（前年比 再生上質平判 108.6% 再生上質巻取 98.6% 再生上質計 103.2%）

（前年比 印刷用紙 A 全体 98.5%）

### <A2 コート>

平判は、チラシ関連でホームセンターやディスカウントストア、食品デリバリーや不動産関連のスポット案件等で動きがみられた。カタログパンフの動きも一部見られ、グロス、マット共に前年を上回った。

巻取は、食品デリバリー、家電量販店、東京ビッグサイト等で催される展示会案件で動きがみられた。昨年はエンタメ関連の印刷物のスポット案件等があった為、グロスは前年を大幅に下回ったが、マットは前年を大きく上回った。

（前年比 平判 102.5% 巻取 77.0% 全体 96.6%）

### <A3 コート>

株主総会関連と、ホームセンターやドラッグストア、食品デリバリー等の定期チラシ案件、一部スポットの動きが活発だった為、平判、巻取共に前年を上回った。

（前年比 平判 108.2% 巻取 120.4% 全体 116.8%）

### <ノーカーボン紙>

金融系手書き帳票の動きがあり、平判は前年を若干下回る程度だったが、巻取は生損保系の動きが低調。

民間でのスポット案件も見られず、前年を大幅に下回った。

（前年比 平判 98.5% 巻取 65.1%）

### <上質フォーム>

月前半まで株主総会の通知物や参院選入場券案件、半ばまでは自治体の税金関係の通知物や資格確認書などの動きがあり、月後半は落ち着いた動きとなるが前年を上回った。

（前年比 104.4%）

#### <包装用紙>

役所向け・株式向け封筒等に一部動きがあったものの、全般的には低調な動きで大幅に落とした昨年とほぼ同等の数量となった。

純白ロールはスーパーマーケット関連の包装紙が堅調で、昨年の数量は上回ったが、平均値には届かない水準となった。

包装紙全体では 105.5%と昨年を上回った。

(前年比 105.5%)

#### <板紙>

コートボールは軟包装化、食品関連値上げ、インバウンド効果も薄く低調。

高板はトレーディングカード、高級化粧品等が好調な動きを示している。

特板は医薬品・化粧品関連が好調だが一部の流通に限られている模様。

チップボールに関しては、菓子用貼箱・出版・エンタメ系の低調が続いていて、昨年を下回った。

(前年比 98.8%)